

News Release

令和元年度上半期業績のお知らせ

J A共済連（全国共済農業協同組合連合会・代表理事理事長 柳井 二三夫）の令和元年度上半期（平成31年4月1日～令和元年9月30日）の業績をお知らせいたします。

1. 主要業績

(1) 新契約高 ※詳細は別添資料の1ページをご覧ください。

① 生命総合共済

生命総合共済の新契約高は、件数で45万7千件（前年同期比91.8%）、保障共済金額では1兆6,690億円（同99.9%）となりました。

また、契約者からの共済掛金受入額は、5,108億円（同95.7%）となりました。

	実績	前年同期比
契約件数	457千件	91.8%
保障共済金額	16,690億円	99.9%
共済掛金受入額	5,108億円	95.7%

② 建物更生共済

建物更生共済の新契約高は、件数で67万7千件（前年同期比76.7%）、保障共済金額では1兆1,301億円（同74.8%）となりました。

なお、契約者からの共済掛金受入額は、2,504億円（同128.3%）となりました。

	実績	前年同期比
契約件数	677千件	76.7%
保障共済金額	111,301億円	74.8%
共済掛金受入額	2,504億円	128.3%

③ 自動車共済・自賠償共済

自動車共済の新契約高は、契約件数で405万1千件（前年同期比99.7%）、契約者からの共済掛金受入額は1,716億円（同99.3%）となりました。

自賠償共済は、契約台数で164万3千台（同103.1%）、共済掛金受入額は376億円（同103.6%）となりました。

		実績	前年同期比
自動車共済	契約件数	4,051千件	99.7%
	共済掛金受入額	1,716億円	99.3%
自賠償共済	契約台数	1,643千台	103.1%
	共済掛金受入額	376億円	103.6%

(2) 保有契約高 ※詳細は別添資料の1ページをご覧ください。

生命総合共済および建物更生共済合計の保障共済金額は、248兆4,114億円（前年度末比98.3%）となり、前年度末に比べ4兆2,493億円の減少となりました。

	平成30年度末	令和元年度上半期	前年度末比
生命総合共済	1,100,445億円	1,060,842億円	96.4%
建物更生共済	1,426,162億円	1,423,272億円	99.8%
生命・建物更生共済合計	2,526,607億円	2,484,114億円	98.3%

(3) 主要収支状況等 ※詳細は別添資料の2・3ページおよび5ページをご覧ください。

① 受入共済掛金

受入共済掛金は、生命総合共済の一時払掛金や建物更生共済の振替払掛金が減少したことなどから、前年度上半期に比べ4,451億円減少の2兆3,759億円となりました。

② 支払共済金

支払共済金は、前年度上半期に比べ3,183億円減少の2兆1,409億円となりました。

これは、主に昨年度上半期に多発した自然災害にかかる事故共済金などが減少したことや一時払養老生命共済の満期共済金が減少したことによります。

③ 正味財産運用益

正味財産運用益（財産運用収益－財産運用費用）は、前年度上半期に比べ323億円増加の4,914億円となりました。

④ 経常利益

経常利益は、前年度上半期に比べ1,224億円増加し、2,482億円となりました。

(4) 資産の状況 ※詳細は別添資料の2ページおよび4ページをご覧ください。

総資産は、前年度末に比べ810億円減少し、58兆181億円（前年度末比99.9%）となりました。
そのうち運用資産は、前年度末に比べ696億円増加し、56兆649億円（同100.1%）となりました。

2. 基礎利益 ※詳細は別添資料の3ページをご覧ください。

基礎利益は、費差損益が減少したものの、危険差損益が大きく増加したことなどから、前年度上半期に比べ1,397億円増加の3,141億円となりました。

3. 支払余力（ソルベンシー・マージン）比率 ※詳細は別添資料の3ページをご覧ください。

支払余力（ソルベンシー・マージン）比率は、再保険担保額の増加による巨大災害リスク額の減少やその他有価証券評価差額金の増加などにより、前年度末に比べ137.2ポイント増加の1,220.1%となりました。

※ 本資料における金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しているため、増加および減少額については、別添資料の各数表上の数字で算出した数値と一致しない場合があります。
また、前年比等の比率は、小数点第1位未満を四捨五入して表示しています。

以 上